広報 ますざわ

第21号
令和２年５月21日発行
【発行元】
鱒沢地域づくり連絡協議会
事務局（鱒沢地区センター内）
TEL　67-2115（内線160）
FAX　67-2157

↑交流と継承の事業として撮影した猿ケ石川桜並木の空撮。4月29日（水・祝）に撮影

交流と継承ＷＧでは、ドローンを活用し桜の名所を空撮することを事業のひとつとしておりました。市内業者に委託して、猿ケ石川周辺の桜並木と高舘のエドヒガンザクラの空撮を行いました。

今回撮影した映像素材は、今後の交流と継承ＷＧで活用を検討していきます。

桜咲く、山菜芽吹く

鱒沢の春の訪れを活用した２事業開始

農と食ＷＧの今年度計画では、キノコの植菌や山菜を活用した企画を予定していました。

しかし、現在は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、企画の会議も避けている状況です。

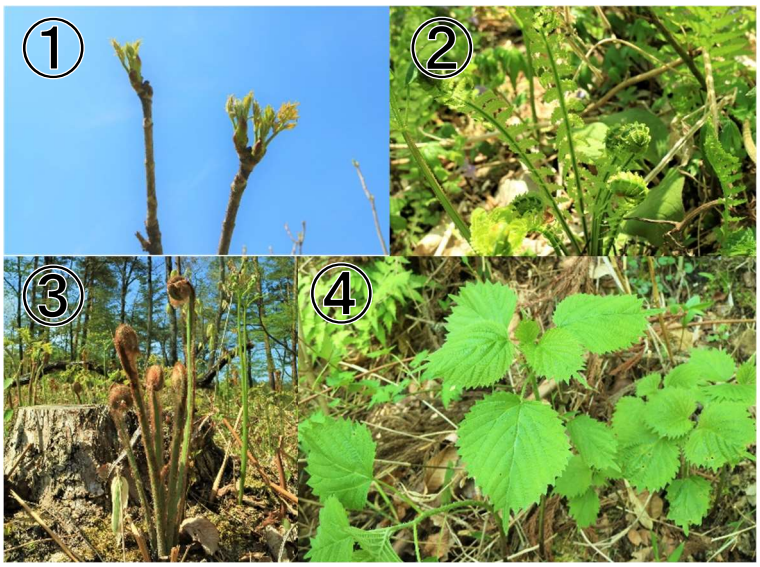
しかし、山菜の時季が始まったこともあり、山菜採り等を行っているＷＧメンバーに同行し、山菜調査及び記録写真の撮影を行いました。

↑農と食の事業として撮影したシドケ（モミジガサ）（奥）とワラビ（手前右下）。5月12日（火）に撮影

広報のバックナンバーは鱒沢地区センターのＨＰをご覧下さい。　鱒沢地区センター　検索

4月より、鱒沢地区センターで地域活動専門員として勤務しております白岩邦子です。昨年一年間は達曽部地区センターで勤務し、1年ぶりの鱒沢地区勤務となります。よろしくお願いします。

農と食WGで今年度事業として企画していたキノコの植菌や、山菜を活用した企画については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため検討する集まりを持てない状態でしたが、キノコの植菌も山菜の収穫も時季があるものなのでWGメンバーの有志で行うこととしました。



↑鱒沢地区内で撮影した山菜の写真。4月12日(火)に撮影。

①タラの芽。道路沿いの群生を撮影。②コゴミ(クサソテツ)。時季が過ぎて食べごろのものはありませんでした。③ゼンマイ。④アイコ(ミヤマイラクサ)。

キノコの植菌として、4月の中旬にひらたけの植菌を行いました。

5月の中旬には、WGメンバーの山菜の収穫に同行し、鱒沢地区内でタラの芽、アイコ、ワラビ、ゼンマイ、シドケ、コゴミの記録写真を撮ってきました。もちろん試食も行い、春の味覚を楽しみました。

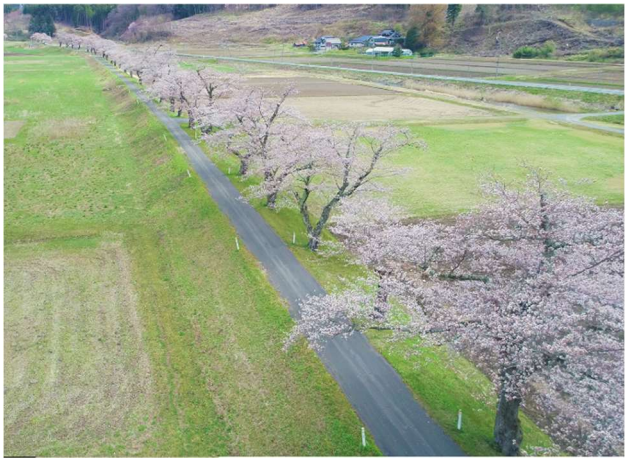
農と食のWGは、地域の資源を楽しみながら再発見していきます。興味関心があり、協力いただける方を随時募集しています。

お気軽に地区センターまでご連絡下さい。

↑ひらたけの植菌の様子。

ドリルで穴をあけた木に種駒を打ち込んで行く作業。100個の種駒を打ち込むのに40分弱の作業時間でした。

鱒沢地区内の桜の名所空撮



4月29日(水・祝)に交流と継承WGの事業として、鱒沢地区内の桜の名所の空撮を行いました。

今回撮影したのは、猿ケ石川周辺の桜並木と高舘八幡神社境内のエドヒガンザクラの2か所撮影しました。

桜並木の撮影は、事前に設定したコースに沿って、ドローンがオートパイロットで撮影します。秒速5メートル(速度も設定可能)で進むため一つの動画を撮影するためには、およそ5分かかりました。

エドヒガンザクラの撮影は、アングルや高度が途中で変わる動画を撮るため、オペレーターが送られてくる画面を見ながら直接操作し撮影しました。

今回撮影した動画は、鱒沢地区のPR動画にするため、動画素材の活用等を交流と継承WGで検討していきます。

カラー写真は地区センターHPでご覧出来ます。

高舘八幡神社のエドヒガンザクラ(左上)